

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(1)-ウ	人と環境に優しいまちづくりの推進	施策	③花と緑にあふれる環境づくり
			施策の小項目名	〇魅力的な農村地域の整備
主な取組	農村集落基盤再編・整備事業		対応する成果指標	緑化活動団体数
施策の方向	・ 郊外及び農山村については、良好な自然環境、営農環境等と調和のとれた集落環境の保全など魅力的な田園農住地域の整備に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
農村集落基盤・再編整備事業では、集落周辺の地域における農業生産性の向上を図るため、農業生産基盤の整備と、その機能の発揮に不可欠な集落基盤の整備を一体的に実施する。	県,市町村	農業生産の基盤と農村生活環境の総合的な整備		
		整備地区数(内訳)		
		1地区	2地区(新規1地区、継続1地区、累計2地区)	4地区(新規2地区、継続2地区、累計4地区)
担当部課【連絡先】	農林水産部農地農村整備課	【 098-866-2285 】	関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名 農村集落基盤再編・整備事業				予算事業名 農村集落基盤再編・整備事業		
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額	R6年度		当初予算額
				主な財源	実施方法	
一括交付金 (ハード)	補助	78,586	62,323	一括交付金 (ハード)	補助	129,787
令和5年度活動内容				令和6年度活動計画		
真壁西地区（糸満市）において、農業生産基盤および農村生活環境の整備に対し補助した。				真壁西地区（糸満市）ほか1地区において、農業生産基盤および農村生活環境の整備に対し補助する。		

活動指標名	整備地区数（内訳）		R5年度			進捗状況	活動概要
	R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	2地区	1地区	1地区	2地区（新規1地区、継続1地区、累計2地区）	50.0%	大幅遅れ	真壁西地区（糸満市）において、農業生産基盤および農村生活環境の整備に対し補助した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

新規地区採択に係る計画精度の低さにより採択に遅れが生じているため、大幅遅れとなった。しかしながら真壁西地区（糸満市）において、農業生産基盤とともに農村生活環境が整備されたことにより、農業・農村のもつ多面的機能が発揮され、農業生産基盤と農村生活環境の改善・向上につながった。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和5年度の取組改善案	反映状況
事業実施地区の課題を総合的に把握し早期の解決を図るため、引き続き地区ごとに「課題整理票」を作成するとともに、関係市町村や受益者等の関係者との連携を強化し、円滑な事業の実施に努める。	事業実施地区ごとに「課題整理票」を作成し、各地区の課題把握に努めるとともに、関係者との連携強化により課題解決に取り組んだ。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制(内部要因)	事業を実施する上での課題になったこと等が新規地区採択の事業計画担当者へ共有されておらず、地区採択の遅れにつながっている。	② 連携の強化・改善	事業を実施する上で課題となったものがあつた場合は事業執行担当者だけでなく、ヒヤリング等を実施して事業計画担当者とも共有し、次期採択予定地区へフィードバックする。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(1)-ウ	人と環境に優しいまちづくりの推進	施策	③花と緑にあふれる環境づくり
			施策の小項目名	○魅力的な農村地域の整備
主な取組	ふるさと農村活性化基金事業		対応する成果指標	緑化活動団体数
施策の方向	・ 郊外及び農山村については、良好な自然環境、営農環境等と調和のとれた集落環境の保全など魅力的な田園農住地域の整備に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画			
		活動指標(アウトプット)			
		R4	R5	R6	
農山村および離島地域等における、地域住民ぐるみでの農村環境の保全管理活動や地域イベント等を支援し、農山漁村の持つ魅力について理解を深めることにより、地域リーダーの活動支援や人材育成等を推進する。	県,市町村	農村環境の保全管理活動や地域イベント等への支援			
		ふるさと農村活性化基金事業支援地区数(内訳)			
		15地区	16地区(新規1地区、継続15地区、累計16地区)	17地区(新規1地区、継続16地区、累計17地区)	
担当部課【連絡先】	農林水産部村づくり計画課		【 098-866-2263 】	関連URL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/shigoto/nogyo/1010441/1010448/index.html

様式 1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)			
予算事業名 ふるさと農村活性化基金事業				予算事業名 ふるさと農村活性化基金事業			
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額	R6年度			
				主な財源	実施方法		当初予算額
県単等	委託	13,365	17,681	県単等	委託	20,000	
令和5年度活動内容				令和6年度活動計画			
農村環境の保全管理活動または地域イベント等の農山漁村の持つ魅力を深める活動等を支援し、地域活動を推進する人材の育成を推進した。				農村環境の保全管理活動または地域イベント等の農山漁村の持つ魅力を深める活動等を支援し、地域活動を推進する人材の育成を推進する。			
活動指標名	ふるさと農村活性化基金事業支援 地区数 (内訳)		R5年度			進捗状況	活動概要
実績値	R3年度	R4年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
	13地区	15地区	15地区	16地区 (新規1地区、継続15地区、累計16地区)	93.8%	順調	令和5年度は、当初13地区を採択したが、追加募集を行い最終的に15地区において地域ぐるみの農村環境保全管理活動や地域イベント等を支援し、地域活動を推進する人材の育成を図った。
進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果							
令和5年度は15地区に対して支援し、取組は順調である。支援した地区においては、農村環境の保全管理活動や地域イベントに多くの若者や子ども達が参加し、地域間の交流や世代間の交流が図られており、将来の地域リーダー育成に貢献した。							
(2) これまでの改善案の反映状況							
令和5年度の取組改善案				反映状況			
○ 事業実施地区募集の広報ルートおよび広報媒体の見直し等により、新規地区掘り起こしの強化を図る。				○ 従来の市町村担当部署を中心とした広報ルートに加え、地域おこし協力隊等の新たな広報ルートにも募集案内をかけた。また事業内容や申請手続等を掲載した事業パンフレットを新たに作成した。			

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
② 他の実施主体の状況 (内部要因)	一部実施地区から、申請から採択、実施、報告に至るまでの事務手続が煩雑との意見が挙がっている。	④ 創意工夫による取組の改善 (合理化・効率化)	運用基準に定める様式の見直しや記載要領の充実化等、実施地区の事務手続に対する負担感の軽減に努める。